

5月 定例教育委員会 議事日程

1. 日 時 平成30年5月16日（水）午後1時30分から

2. 会 場 伊予市役所2階 会議室

3. 出席委員

教育長	渡 邊 博 隆
教育長職務代理者	矢 野 ひとみ
教育委員	鷹 尾 秀 隆
教育委員	高 橋 久美子
教育委員	水 口 良 江

4. 会議に出席した事務局職員

教育監理監	井 上 伸 弥
事務局長	轟 岡 正 直
学校教育課指導主幹	福 原 浩 一
学校教育課指導主事	高 石 達 也
学校教育課課長補佐	窪 田 春 樹
社会教育課長	山 岡 慎 司
社会教育課課長補佐	北 岡 康 平
社会教育課課長補佐	堀 内 和 美
社会教育課課長補佐	宇 都 光 英
学校給食センター次長	安 田 敦

5. 協議事項等

報告事項等

- (1) 3月会議録報告
- (2) 6月教育委員会行事予定について
- (3) 事務局報告事項等について
- (4) その他

午1時30分 開会

○靄岡事務局長 開会。

○渡邊博隆教育長 それでは、これより平成30年5月定例教育委員会を開会いたします。

日程に沿って進行をしまいたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

今回、会議に先立ちまして一言御挨拶申し上げたいと思います。

このたび、5月1日の臨時議会におきまして任命同意を受けました。その際に今日までいただきました貴重な御指導や御助言を生かし、教育長として微力ながらも教育行政に邁進し、その職責を果たしてまいりたいと考えております。特に、少子化が進んでおります学校教育におきましては、地域の特色を生かした学校づくり、さらには子供たちの笑顔あふれる、信頼される学校づくりに邁進してまいりたいと存じます。また、社会教育においても、生涯学習を通して地域の教育力の向上を図るとともに、豊かな人間性の育成と潤いのあるふるさとづくりに努め、伊予市の将来像である「まち・ひとともに育ち輝く伊予市」の実現に貢献できるように努めてまいりたいと考えておりますというふうな形で挨拶をさせていただきました。

その後、去る5月11日に市長から教育長の辞令をいただきましたことを御報告申し上げます。任期は、5月12日から平成33年5月11日まででございます。3年間という形でございますけれども、最後までお務めが果たせるかどうかわかりませんが、皆様方の御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

この任期と同時に、新しい教育委員会制度がスタートしたところでありますが、法改正の趣旨を鑑みて、組織のさらなる活性化を図ってまいりたいと思います。

なお、職務代理につきましては、伊予市教育委員会会議規則第2条の定めによりまして、あらかじめ矢野委員さんを指名したということをお報告させていただいたと思います。また、議席についても、同規則第6条に基づき、既に決定した席へお座りいただいておりますことを御了解いただいたと思います。

それでは、着座にて進めさせていただきます。

続きまして、日程3、本日の会議録署名人は鷹尾委員さんになっておりますので、よろしくお願い申し上げます。

日程4の3月の会議録につきましては、事前に送付して御連絡、御確認いただいておりますことを御報告させていただきます。

それでは、日程5、協議事項に移ります。

1、議案審議へ入りまして、議案第16号伊予市青少年補導委員の委嘱について、事務局からの説明を求めます。

山岡課長。

○山岡課長 それでは、私のほうから説明をさせていただきます。

伊予市青少年補導委員の異動に伴い委嘱替えが必要となりましたので、教育委員会の議決を

求めるものでございます。

それでは、1 ページをめくっていただきまして、名簿を提示しておりますので、ご覧いただきたらと思います。

伊予市青少年センター設置条例に基づく補導委員のうち、網かけをしております番号79番から80番の福岡潤氏、嶋田鈴之介氏、西岡奈美氏の3名がそれぞれ佐礼谷小学校、中山小学校、中山中学校のPTA関係者として変更となった皆様でございます。この方々を委嘱させていただきたいと思っております。

以上で説明を終わります。よろしく御審議をお願いいたします。

○渡邊博隆教育長 今の事務局の説明に対して御質問がありましたらよろしくをお願いいたします。

ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 では、議案第16号につきましては承認することとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 異議ないものと認め、議案第16号につきましては承認をいたします。

次に、(2)の報告事項に進めさせていただいたらと思っております。

6月教育委員会行事予定について、高石指導主事、お願いいたします。

○高石指導主事 6月の学校教育課、学校関係の行事について説明を行った。

以上です。

○渡邊博隆教育長 ありがとうございます。

続きまして、社会教育課のほう、お願いいたします。

○北岡課長補佐 6月の社会教育課の行事について説明を行った。

以上です。

○渡邊博隆教育長 ありがとうございます。

ただいま学校教育課、社会教育課からの説明がございましたが、何か御質問等がございましたらお願いいたします。

ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 それでは、また何かございましたら後でもよろしくお願い申し上げます。

それでは、今の事務局報告事項等についてということでお願いいたします。

鶴岡事務局長、お願いいたします。

○鶴岡事務局長 お配りしております平成30年6月補正予算総括表という1枚物をごらんいた

だきたいと思います。

今度、6月議会に提出予定になっております教育委員会分の補正予算です。担当課のほうからそれぞれ説明をいたします。

まず、学校教育課分ですが、一番上の10款1項3目19節の1、ALT自治体国際化協会負担金、これは今度新たに来るALTの自国から日本に来るまでの旅費の負担金を、本来であれば当初で計上しておくべきものだったんですが、今回補正で計上させていただきたいと考えております。

○山岡課長 それでは、私のほうで説明をさせていただきます。

まず、2行目にごございます臨時職員賃金（遺物整理作業員）の104万6,000円でごございますが、当初、遺物整理の作業賃金をパート2名で計上してございましたが、今回、臨時職員の経験者の方が入ったということで常勤扱いとなったことから、パート1名、臨時職員1名となりまして、その不足分を計上したものでございます。

次3行目、嘱託職員賃金（社会教育指導員）4万7,000円の計上でごございますが、通勤手当等に不足がございましたので、今回計上してございます。

それから4行目、嘱託職員賃金（青少年センター相談員）4万7,000円についてですが、こちらは手当等に不足がございましたので、計上したものでございます。

それから次、5行目へ参ります。嘱託職員賃金（公民館長）△28万2,000円につきましては、公民館長6名の賃金手当等に一部誤りがございましたので、減額計上をしたものでございます。

続いて6行目、臨時職員賃金（図書館）211万1,000円についてですが、臨時職員1名増による賃金等を計上したものでございます。

そして、一番最後の7行目、嘱託職員賃金（図書館長費）△197万9,000円でごございますけども、支出科目変更に伴い、減額計上したものでございます。

以上で説明を終わります。

○渡邊博隆教育長 ありがとうございます。

平成30年6月に対しての補正予算、御説明がございましたが、これらについて何か御質問等ございましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 そしたら、そういう形で提案してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 ありがとうございます。

そのほか、何かございませんでしょうか。

○福原指導主幹 はい。

○渡邊博隆教育長 福原指導主幹、お願いします。

○福原指導主幹 まず1つ目ですけれども、お盆の休業日について、先日の愛媛新聞のほうに砥部町のほうが3日間閉庁するということが出ておりました。近隣の市町村の状況を一応確認いたしますと、昨年度閉庁日を設けていない、今年度検討するというところが今治市、それから東温市、伊方町というところで、ほかのところはもう既に閉庁日を設けているというところが多いようです。一応調べますと、東予のほうは14、15、16の3日間、それから南予、中予については13、14、15の3日間程度閉庁日を設けている、場合によったら1日あるいは2日の自治体もごございます。そこで、伊予市のほうも3日間閉庁日を設けたいという方向で今のところ考えております。松山市も13、14、15、松前町も13、14、15、それから先日の砥部町も13、14、15でありますので、伊予市のほうも13、14、15のほうで検討させていただけたらと思います。

なお、具体的なことにつきましては、6月にまた校長会がありますので、そこで意見を伺って、具体的に保護者への連絡はどうか、閉庁日のときの対応をどうするかについては、また校長先生の御意見を伺いたいというふうに考えております。

以上です。何かありましたらまたお願いします。

○渡邊博隆教育長 福原指導主幹のほうから、今、働き方等々で問題になっております教職員の負担軽減の一つとして、お盆の休業日、いわゆる閉庁日を設けていただくというふうな御意見でございます。近隣、もう砥部、松前は既に実施をしておるということで、伊予市も本年度、8月13、14、15、ちょうど月火水になりまして、形としては土日月火水の5日間連続になるのではなかろうかと思っておりますけれども、実質は3日間の閉庁日、なお具体的な内容につきましては、6月に開催されます市内の校長会のときに具体的な内容は提示させていただいたらというふうな御提案でございます。その件に関しまして御意見をいただけたらと思います。

今、御説明させていただいた方向で検討させていただいて構いませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 ありがとうございます。

それでは、今、福原指導主幹が申し上げましたように、今後検討させていただき、8月13、14、15を閉庁日にするというので一応予定させていただいたという考えでおります。

そのほか、何かございませんでしょうか。

○福原指導主幹 はい。

○渡邊博隆教育長 福原指導主幹。

○福原指導主幹 引き続き、今度は管理主事、市教委の合同訪問についてという資料を用意させていただいております。

本年度は、(2)番にありますように、9日間で計画を組んでおります。中予教育事務所のほうから、学校になるべく負担をかけないようにという形で、昨年度と変わっているところは、郡中小学校あるいは港南中学校といった大規模校につきましては、お昼を食べて午後からもという形で1日訪問していたのですが、ここについてはできるだけ半日で終わらすようにという

意図もありましたので、ちょっと慌ただしい面もあるんですけども、郡中小学校、港南中学校につきましては、一応午前中で終了という形で案を立てさせていただいております。

内容につきましては、4番にあるとおりです。学校訪問、経営実態等の説明、授業参観、それから授業参観については大体1時間あるいは2時間という形になっております。それから、管理主事の面接、あわせて教育委員会と校長等の協議という形になります。

2校を訪問する日、29、18、25、28については給食のほうの用意をお願いしておりますので、小学校につきましては1食250円、中学校は1学期まで285円ですので、集金させていただけたらと思います。

なお、御都合がつかない場合については、給食をとめる関係でできるだけお知らせいただけたらと思います。

2枚目から各校の詳しい予定時間を書いております。それから、市役所のほうから公用車で一緒に乗られる場合につきましては、集合時刻もそこに書いてございます。後でまた、具体的なところはお確かめいただきたいのと、あわせて教育委員の皆様にお願ひがあるのが、1枚用紙をつけておりますので、これから後の参加できるかどうか、給食が必要かどうか、それから直接行かれる場合については現地集合という形で、お帰りの際にいただいても構いませんし、後ほどファクスとかそのあたりお知らせ願えれば大変ありがたいと思いますので、これについて御確認、またお知らせいただければと思います。

以上です。

○渡邊博隆委員長 ありがとうございます。

本年度の管理主事、市教委の合同訪問の日程、あるいはある程度縮小して訪問するというふうなそういうふうな趣旨、それからさらにはそれぞれ委員さんが出席できるところの期日等確認を事前にお願ひしたいというふうな内容でございました。それにつきまして、何か御質問等がございましたらお願ひいたします。

郡中と港南の大規模校に関しての午前中の訪問自体は、具体的にはまだイメージは。

○福原指導主幹 一応、学校からいただいているのが資料の3枚目のところに、郡中小学校のほうで相談をして案を立てさせていただいております。昨年度までは、全員一応授業を見せていただいて面接ということだったんですけども、大規模校に関してはできるだけという形なので、管理主事が面接を受ける方については、授業についてはもう除くという形で進めてくださいということがありましたので、先生方にすると面接を受けるか、授業を見ていただくかという形になります。したがって、ちょっと慌ただしいんですけども、1時間に14、15の教室を回っていただいて、協議が終わるのが12時という予定を立てさせていただいております。

ちなみに、昨年度、郡中で大体、全員見ていただくのに4時間授業を組んでいまして、1つの時間に11あるいは12の学級を見ていただきましたので、昨年度よりもそれに3つほど多くなるという感覚で考えていただければお分かりいただけると思うんですけども。港南中につき

ましては、一番最後のページのほうにありますので、ここも同じく2時間で16と、ここについても15、16という形になります。今年はこの日程になりますので、そのあたり、また御意見等がありましたらお願いいたします。

○渡邊博隆教育長 というふうな御説明でございます。

一気にというのか、全員の先生の顔が見れなくなるというデメリットはあるんですけども、授業参観をしていただいたらと思います。

ほか、何かございませんでしょうか。

○福原指導主幹 申しわけございません。1点だけミスがありましたので、訂正をさせていただいてよろしいでしょうか。

○渡邊博隆教育長 はい。

○福原指導主幹 一番最後のページの港南中学校で、申しわけございません。昼食というのがありますので、これ昼食はのけといてもらったらと思います。申しわけございません。

○渡邊博隆教育長 下から3列目、削除しておいていただいたらと思います。

それでは、この資料を再度見ていただき、何かございましたら、福原指導主幹のほうに御連絡いただきましたら幸いです。

そしたら、合同訪問については終わらせていただきます。

水口委員。

○水口良江委員 構いませんか。

働き方改革のことで、もしそういうことの集約ができておれば教えてほしいんですけど、例えば部活動の週1回お休みとか、日曜日お休みとかというふうな設定をしましたよね。それに対して、子供たちや父兄のほうから何か、苦情なんかは、今まではなかったでしょうか。

○渡邊博隆教育長 高石指導主事。

○高石指導主事 教育委員会のほうに直接そういう話は、受けてはおりません。

今ちょうど、そういう部活動に関する調査のほうは今週締め切りで学校から返ってきているんですが、今4校中3校来とりまして、それを見ますと、平日1日、休日1日の休みを確保しているというのがどの部活動も、現在のところは出てきている状況になっております。

以上です。

○矢野ひとみ委員 すいません。そしたら、これからそういうふうなことを取りまとめて、どういう意見があるか、うまいこといつているかとかというような集約ができるということでしょうか。

○渡邊博隆教育長 どうぞ。

○高石指導主事 今、この後、県のほうからも一つ方針が出てくるかと思うんですが、それを受けまして、また市からも部活動に関する方針の分を出すことになります。それより先に、既にもう学校ではそういうふうに、少なくとも休業日の平日と休日の1日については今現在確

保しているという状況ですので、県のほうも受けまして、またこちら、市のほうからも出していくような形にはなっていないと思います。

○水口良江委員 はい。

○渡邊博隆教育長 どうぞ。

○水口良江委員 構いませんか。

いっぱい、いろんな参考資料をたくさんいただきまして、本当にお手数も大変だったろうかなと思いつつ、全部なかなか目を通して、頭の中にはなかなか入りづらくて、質問きちんとできなくて申しわけないんですけど、働き方改革の中で、教職員の先生方が育児休業、介護休暇の中で、いわゆる短時間勤務とか部分休業とか、行政のほうではしているのですか、教育長。

○渡邊博隆教育長 しております。

○矢野ひとみ委員 行政のほうではしているのですか。そしたら、教職員の先生方も実際に1年間休むとかということやなしに、部分的にとるとか、そういう形態を選ばれている方もいらっしゃるんですか。

○福原指導主幹 実際にそういうことは、とることは可能ではあるんですけども、伊予市に関しては、まだそういうことをとられた方はちょっと……。

○水口良江委員 現実的には。

○福原指導主幹 現実的には、はい。というところもあるのかなと思いつつ、現在のところはそういった関係でとられとる方がいらっしゃると思います。

○水口良江委員 そしたら、それに合わせてなんですけれども、環境整備に関して30年度から補助金が出るようなことが書いてあったような気がするんですけど、この補助金っていうのは交付税に合わさった形で来るんですか、それとも学校教育の、これに使ったらいいよとかというような業務の効率化のためとかに、専門スタッフか外部人材の活用とかについて、国としての予算、30年度の予算っていうような案が出てたんですけど、実質的にお金が入るんだったら、またそれに対応できやすいですよ。働き方を先生方が少しでも子供たちに向き合う時間が増えるための改革っていうのは、賛成していかないかなと思うんですけど、そこ辺の、ちらっと見よったらそんなことを書いてあったんですが、今、何かもし御存じだったら構いませんけど。

○渡邊博隆教育長 今、補助金の件、どなたか把握しておる方がおいででしたら。

金額は幾らでしたですか。

○水口良江委員 相対的な書き方なので、分かりません。全体的には大きな数ですけど。これからっていうことだろうと思いますので。

○高石指導主事 1つ。

○渡邊博隆教育長 どうぞ。

○高石指導主事 失礼します。直接かかわっているかどうかはあれなんですけど、例えば部活動の外部人材につきましては、昨年度まず調査のほうがありまして、学校のほうにも問い合わせはしたんですが、今年度については見送ると。

1つは、予算的なものの補助が出るんですけども、市の持ち出しも当然出てくるというところがありまして、そこらあたりも、予算的にも厳しいものがあると。学校も昨年度の段階で今回は見送りますということでしたので、ひょっとしたらその予算の分もその合計額の中には入っているのではないかと思います。

○水口良江委員 もう一つだけ構いません。

○渡邊博隆教育長 どうぞ。

○水口良江委員 子供のいじめと、それに対応するっていうようなことのアンケートの集約が、これ全国ですよ、見せていただいたのですけれど、いわゆる伊予市としてそのデータを提供しとるわけですよ。伊予市の部分は、その表に対しての伊予市の部分はこれぐらいだったんですよっていうようなのも見せていただくことは可能なのでしょうか。だから、認知件数と、前年度は認知でなかったから対比にはならないけれど、どのようにいじめを感じたんですよとか、それを誰に相談しましたかというようなアンケートの集約、全国の集約の部分、いろいろ資料をいただいたのを、ちょっと気になった部分だけ見せていただいたのですけれど、当然それは伊予市として入っているわけですよ、そこに集約をして。

もう一つ気になったんは、集約をする作業なんかは、例えば事務職員がいなくなりましたよね、学校に統合されたということで。そういう作業なんかも、学校そのものは出さないといけないから、事務職員がいる、いないにかかわらず出さないといけないでしょう。だから、そういう負担もどうなのかなということと、今後も同じようなアンケートを続けるっていうようなあれが、方針が来ているのか、あれは月に1回ぐらい、子供のああいう、しよるんですかね、学校で。いじめに遭ったかとか、そういうアンケートはもう毎月か、学期ごとに1回とかなにか、継続してそれはずっと続けているんでしょう、今も。

○高石指導主事 各校によって期間とか方針、方法は違いますけど。

○水口良江委員 それで、その部門についてもまだ続いて、集約した資料も、これからも継続して同じように集約してくださいということになっているのか、あるいはあくまでもその期間だけの集約だったのか、もしわかるようでしたら。

○高石指導主事 今言われていることが、2つほど考えられます。毎月各校から報告を上げていただいたものを伊予市の分としてまとめている分が1つ、それから1年間で1回、つい最近では4月にまとめたものがあるんですけど、年間を通してそういうふうなものをまとめたもの、多分こちら、両方とも文科省のほうにまでは行きますので、どちらかの統計を使われているものじゃないかなと思います。

いつまで、今後もあるのかどうかっていうところはあれなんですけども、もうかなり以前か

らずっとそういうふうな統計をとってきているようですので、今後も継続していくのではないかと考えられます。

○水口良江委員 今回、伊予市の分として数値、統計の分を私たちにを見せていただくということは、これは難しいのでしょうか。可能なんでしょうか。

○鷹岡事務局長 数字であれば。

○高石指導主事 はい。数字であれば問題ないということですので。

○水口良江委員 そしたら、もしお手数じゃなかったら、すぐにとかはもうしませんので、また参考に見せていただけるとありがたいなと思います。

以上です。

○渡邊博隆教育長 今回のアンケートの件なんですけども、各学校によってアンケートの項目がいろいろあるんですけども、ずっと通年でとる場合、アンケートをころころ変わったらどういうふうな状況がどのように変化したかという経過的なものが難しいので、アンケートの項目自体は、ほとんど年間では変えないで、どういうふうな経緯、変化があるかということで、アンケートを変えずに実施しておる学校が多いじゃなかろうかと思えます。年度年度では変わることがあっても、1年間、通年の中でのアンケートの項目は、ほとんど変わらないというふうに理解しております。

そのほか、何かございませんか。

○矢野ひとみ委員 はい。

○渡邊博隆教育長 どうぞ。

○矢野ひとみ委員 中学校の職場体験学習についてお尋ねしたらと思うんですが、中学校の職場体験の学習のほうは3日から5日のほうに変更するような方向でいっておりますが、そのあたり、現場のほうの働き方というか、動きはどういうふうに伊予市の場合はなっているんでしょうか。詳しいことを教えていただきたい。

○福原指導主幹 今年度につきまして、5日間で取り組むという予定の学校は、港南中学校が一応5日間取り組むと。ただし、この場合については連続した5日間ではなくて、いったら2.5ずつ、半日は事前訪問という形で、6月と8月でしたか、2回に分けて合計で5日間取り組むというのが、伊予市では港南中学校が取り組むと。ほかの学校については、これまでどおり、2日間あるいは3日間のことを行くと。ただ、来年度からは、もう5日間という方向で準備を今のところ進めていると。ですから、先日も事務所のほうから5日間受け入れられている企業一覧表をそれぞれの校区で調べて出してくださいというのが依頼来ていますので、来年度からは5日間という方向になるんですけども、今年度につきましては港南中が取り組むという方向性であります。

以上です。

○矢野ひとみ委員 港南中だけ5日間というふうな感じなんですけど、5日間となるとなかな

か大変なのではないかと思うんですけども、そこらあたりのほうは問題もなく、困っているようなことは。

○渡邊博隆教育長 構いませんか。

私が言ってもいいんですけど、この話がジョブチャレンジというふうな形で、知事さんの意向で出てきた事業なんですけど、愛媛県に根づいてほしいと、将来、そういうふうな意味合いでの、職場を探して5日間連続でというんですけど、今年度は次善の形で2日にしても構わんし、トータル3日にしても構いませんよ、だから伊予市さんチャレンジしてみませんかと言ってきたんですけども、学校サイドが今までこういうふうな情報を流していないので、できてませんからできませんって言ったら、最後、港南がやってみますと今福原主幹が言ったとおりでんですけども、商工会の幹部の方にお話を聞きますと、なかなか希望に添えないというふうな本音を言ってくれました。だから、今後それぞれ、今までお願いしていたところへ連続5日間、あるいは分けて5日間の体験学習をさせていただくかどうかの希望を調査してみようかというふうな意味合いでは対応しております。ただ、だから全てのところがすばらしいですねということで、プラスで受け入れてくれるところだけじゃないという感触です。だけど、無理に5日間しなくてもなというのが、来年度からなんですけど、学校現場の2年生の学年主任さん達は大変だろうと思います。

○矢野ひとみ委員 多分現場のほう、本当大変だろうと思うんで、どうしても2年生の学年主任さんだけっていうふうなのではあれなので、もう是非、校長会もありますから、校長先生、まず管理職の先生が中心になって、いろんな職場のほうへ働いていただかないと、5日間も本当に受け入れるほうが、さあ、来てくださいますならあれですけど、さっき言われたようなのが多分現実じゃなかろうかなと思いますから、是非、学校全校の体制でやっていただけるとありがたいなというふうに思っています。

以上です。

○渡邊博隆教育長 それから、6月に行われる2日間に関しては、学校給食センターで5人ほど受け入れるということで、手を挙げていただいて大変ありがたかったんですけども。

○矢野ひとみ委員 給食センターとか生協とか、あれは校区内は関係ないんでしょう。どこでも、早く言ったら松山でもいいんでしょう。

○渡邊博隆教育長 そういうふうなシステムになったら、いろんな学校が競合するんですか。

○矢野ひとみ委員 松山は松山の学校が一生懸命開拓するから、伊予市は伊予市で開拓してあげないと、先生方はたまらないようになると思う。

○渡邊博隆教育長 それともう一つ問題なのは、この5日間をどういう教育課程の中に位置づけるかということで、問題になっております。夏休み中でしたら休暇休養中ですが、普通の普段の日だったら授業時数のカウントでしなくてはなりませんので。

○矢野ひとみ委員 その場合は総合とか生活とか、そういうところに組み込むんでしょうとい

うことですか。

○渡邊博隆教育長 そうでしょう。

総合もカットされて、今度はいろんな形で、ほかのものに使う時数自体が少なくなりました。総合は難しくないですか。

そのほかにありませんか。

山岡課長。

○山岡課長 それでは、お手元にお配りしております人権・同和教育に関する各種の研究大会参加のお願いでございます。

2枚ほどございます。

まず、依頼文のほうをお願いいたします。

今回も例年どおり4大会ございまして、下段にございます予定のほうを上から見てまいりたいと思います。

まず、四国地区人権教育研究大会、7月5日から6日の1泊2日で香川県高松のほうに、研修会に参加することとなります。

次の段ですけれども、愛媛県人権・同和教育研究大会、11月8日木曜日、これ松山市で開催でございます。

その次が全国人権・同和教育研究大会、11月17日から18日ですけれども、滋賀県大津ということで、11月16日から18日の2泊3日といった研修となっております。

一番最後ですけれども、中予地区の人権・同和教育研究協議会は、11月20日、伊予市市内でございまして、会場がウェルピア伊予、それから伊予小、伊予中伊予幼稚園、伊予農業高校といった会場となっております。

もう一枚のほうの実績、過去2年度、28、29年度の実績で、各教育委員さんにそれぞれの大会に参加をいただいております。もしよろしければ、今年度の各大会について、どなたが出席をいただけるのかというのを協議いただければ助かりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

以上です。

ちなみに、依頼文書の裏でございますけれども、各種団体の部分にこのように大会依頼のほうをすることとしておりまして、支部会のほうでも協議が終わっておりますので、御報告をいたします。

以上です。

○渡邊博隆教育長 ありがとうございます。

そしたら、終了後にこのあたりの出席者については検討していただくということで構いませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 それではその他。何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡邊博隆教育長 それでは、本日の日程全て終了いたしましたので、平成30年5月定例教育委員会を閉会いたします。

○鶴岡事務局長 閉会。

午2時15分 閉会